

日時：2015年3月16日(木) 14:00～16:30

場所：NEC 芝倶楽部 2階 205号室

出席者：青山 Chair、雁部 Vice Chair、原崎 Secretary、藤代 Treasurer、
大鐘(代理)、安達、アギレ(代理)、古橋、山内、種谷、丹治(代理)、佐々木(代理)、勝木(代
理)、杉山、中里、持田、石川、島村(代理)、杉江、尾上、南 (敬称略、順不同)

事務局：加藤、長塚 幹事会社：柴田

議題：

1. 2014年第3回理事会議事録の確認 (審議)
2. 2015/2016年 Japan Council 理事会の構成 (報告)
3. 2014年会計報告および監査報告 (報告)
4. 2015年 Japan Council 活動計画案 (審議)
 - 4-1 Japan Council
 - 4-2 Chapter Operations Committee
 - 4-3 Student Activities Committee
 - 4-4 Award Committee
 - 4-5 Industry Promotion Committee
5. 2015年 Japan Council Ad-Hoc 委員会活動計画 (審議)
 - 5-1 Long Range Strategy Committee
 - 5-2 History Committee
6. 2015年予算 (審議)
7. 2015年各支部活動計画、活動状況 (報告)
8. その他
 - 8-1 WIE 活動について
 - 8-2 R10 Meeting 参加報告
 - 8-3 [参考] 支部別会員数の推移

議事概要：

1. 2014 年第 3 回理事会議事録の確認（審議）

原崎 Secretary より前回理事会(2014 年 12 月)の議事録案の説明がなされ、異議無く承認された。

2. 2015 / 2016 年 Japan Council 理事会の構成（報告）

原崎 Secretary より、2015 / 2016 年 JC 理事会構成の説明がなされた。

3. 2014 年会計報告および監査報告（報告）

藤代 Treasurer より 2014 年決算の報告がなされた。

4. 2015 年 Japan Council 活動計画案

4-1 Japan Council （審議）

原崎 Secretary より、2015 年 JC 活動計画について報告がなされた。Ad-hoc 委員会の継続、支部との連携強化および活動支援等についての説明があった。これら活動計画は、異議無く承認された。

4-2 Chapter Operations Committee （審議）

杉山 Chair より、2015 年活動計画について、Chapter 支援費や JC から Section 傘下への Chapter 移行について説明がなされた。Chapter 移行は本年度中の完了を支援すること、移行に伴う予算管理オペレーションを検討することが説明された。これら活動計画は、異議無く承認された。

4-3 Student Activities Committee （審議）

中里 Chair より、2015 年活動予定についての説明がなされた。5 月に Student Branch Leadership Training Workshop (SBLTWS)を開催。海外支部との学生交流は IEEE Region 10 Student Congress への参加支援を行う。これら活動計画は、異議無く承認された。

4-4 Award Committee （審議）

青山 Chair より IEEE Award 情報の紹介状況や Fellow 審査に関する情報について、また本年は 1 回の会合を開催予定であることが説明された。活動計画は、異議無く承認された。

4-5 Industry Promotion Committee （審議）

持田 Chair より IPC は本年より発足する Committee であり、その目的、メンバ紹介が行われた。2015 年度活動方針として、IEEE と企業との連携強化、社内 IEEE ネットワークの構築、東京支部主催 Metro Area Workshop (MAW) 開催に協力することなどが説明された。活動計画は、異議無く承認された。

(以下は報告事項)

原崎 Secretary から Metro Area Workshop (MAW) in 2015 について計画の紹介および、4 月 13～17 日の IEEE 会長、ボードメンバの日本訪問について説明が行われた。

5. 2015 年 Japan Council Ad-Hoc 委員会活動計画

5-1 Long Range Strategy Committee (LRSC) (審議)

LRSC 雁部 Chair より、メンバ構成と活動計画の新規および継続テーマについて説明がなされた。特に新規テーマである「JC の活動への若手参加施策の策定」について説明がなされた。これらの活動計画は、異議無く承認された。

5-2 History Committee (審議)

HC 島村 Vice Chair より 2015 年度の体制と活動計画の説明がなされた。2015 年度は現時点で 2 件の Milestone 贈呈式を予定。活動計画は、異議無く承認された。

続けて、JC が HISTELCON 2017 の共催団体になることについての提案が、東京支部 HC 奥田 Chair から説明された。提案された日時・費用等の具体的な JC 共催案について今回は判断できないため否決とし、HISTELCON2017 の開催自体については継続的に審議を行う。

6. 2015 年予算 (審議)

藤代 Treasurer より、前回理事会承認済の 2015 年予算について、説明および修正の提案がなされた。各 Section の活動の活性化のために、本年に限り特例として Section Assessment を各支部へ 10%還元することの提案がなされた。修正された 2015 年度予算について、異議無く承認された。

7. 2015 年各支部活動計画、活動状況 (報告)

各支部からの報告については、特記事項について報告がなされた。

・名古屋支部

古橋 Chair より 7 月に第二回 JC 理事会を名古屋大学で開催予定であることが報告された。

・関西支部

山内 Chair より 4 月に IEEE 会長、ボードメンバの日本訪問対応、5 月に Milestone 贈呈式が開催されることが報告された。

8. その他

8-1. WIE 活動について

石川 Chair より、2015 年度で WIE 発足から 10 周年であるため、5 月開催の MAW の中で祝賀予定であることが報告された。

8-2. R10 Meeting 参加報告

原崎 Secretary から R10 Meeting の参加報告が行われた。

以上